

令和 6 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	宮上ふれあい会館	所管課	男女共生・生涯学習推進課
所在地	岐阜市柳津町上佐波二丁目326番地		
指定管理者名	宮上ふれあい会館管理運営委員会		
指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☐ 使用料 ☐ 利用料金 ☒ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	867,000円		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、学習、保育、休養、及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与するため。		
施設概要	・建築年月:平成5年2月 ・敷地面積:884.80㎡ 延床面積:337.54㎡ ・休養室、保育室、学習室、集会室		

●利用状況

		R06 下半期	R06 上半期	R05 下半期	R05 上半期	R04 下半期	R04 上半期
利用者数(単位:人)		1,268	1,114	1,566	1,283	972	895
各室稼働状況(%)	休養室	10.5	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	保育室	22.2	17.3	26.3	24.8	28.5	17.1
	学習室	22.2	16.0	26.3	24.8	22.5	10.8
	集会室	8.5	5.8	9.9	6.4	6.6	2.5

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②苦情への対応	供用日・利用時間を遵守している。苦情は特になかった。
施設管理	①清掃、点検を常に行う。	使用後、利用者が片付け、清掃、戸締りを行っている。 会館回りは委員長が清掃を行っている。 防犯カメラを設置し、建物への不法侵入及び違法駐車の実施している。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	消防設備の修繕を行った。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	利用申請書と鍵は、委員長宅に適切に保管している。 市所管課との非常時の連絡体制を構築している。 関係法令を遵守している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	会館にアンケート回収箱を設置している。 2月1日～2月28日までアンケートの積極的な実施を行った。
利用者アンケートの実施結果	・アンケート回収なし
利用者からの要望・苦情と対応・改善	・特になし

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市柳津地区学習等供用施設の運営上の基本 方針	・利用者が利用しやすいサービスの向上と市 民の平等な使用を確保する事を基本方針とし た運営をしているか ・特定の団体及び個人に有利又は不利となる 運営をしていないか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書 の内容が、 対象施設の 効用(設置 目的)を最大 限発揮する ものであるこ と	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っ ていく上で方針と主な事業計画	・地域の連帯意識を高め、学習、保育、休養及 び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会 の構築とその発展に寄与しているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策 など	・お客様アンケートを実施して利用者ニーズを 把握し、その声をもとに、より良い施設へと改 善しているか ・利用促進、利用者増の方策を考えているか	B	B	B
		区分評価				B
効率性	事業計画書 の内容が、 管理経費の 縮減が図ら れるもので あること	施設管理を行っていく上での方針と具体策	・会館の清掃・点検を常に行うなどして、利用 者に使用しやすいように会館の環境を整えて いるか	A	A	A
		指定管理経費の妥当性と経費縮減の方策	・エアコンの設定を、夏は28℃・冬は18℃とし ているか ・エアコンのフィルターの掃除を年2回以上行っ ているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	・鍵の管理は、委員長が行っているか ・使用申請を受け、委員長は使用許可の交付 を行っているか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書 に沿った管 理を安定し て行う物的 能力、人的 能力を有し ていること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方策	・使用者に対し使用の際の遵守事項を徹底さ せているか	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止 策、非常時の対応マニュアルなど)	・異常や事故等緊急事態を見つけたら速やか に市に報告しているか ・防火管理者として担当業務を遂行しているか	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書 の内容が、 岐阜市ある いは施設が ある特定の 地域(以下 「地元」と いう。)の振 興、活性化 などに貢献 できるもの であること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、 ニーズを把握し、地域と一体となって事業推進がで きる組織的な基礎があるか	・運営組織が、地域の各種団体より選出され た者で組織されているか	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	・運営組織が、地域に居住する者で組織され ているか	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	事業計画に従い良好に運営できている。 施設整備等利用者の活動環境の改善に努めた。
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	アンケートについては周知したものの、回収は0であった。 施設管理について、利用者が使用しやすい環境整備に努めた。
今後の取組み	—

●所管課の意見

当施設は、地域活動の拠点として、地域の各種団体代表者により構成された組織で運営されており、利用者目線に立った管理運営が行われている。また、定期的に施設の清掃、設備の点検を行っている。
施設の経年劣化や不具合について、消防設備の修繕を実施するなど、利用者が安全・快適に施設を利用できるよう環境整備に努めている。可能な限り迅速に対応しており、適正な運営がなされている。
令和6年度下半期に実施したアンケートの結果は、回収数0であった。
下半期の利用者数については、前年度下半期の8割程度であった。また、施設における消毒液の設置による衛生対策の活用など、適切な感染防止対策に取り組んだ。
以上の事から、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

柳津エリアの人口に対して、施設数が非常に多い。
今までは自治会長がボランティアで管理をしていたため、直営にすることで、人件費部分が増額になるのではないのか。
柳津エリアにだけ、これだけの数の施設を置いたままにしておくというのが、岐阜市内のバランスとして、いかがか。当該施設全てを残し、市が管理をし続けることに対して、不平等と感じる。